

# ふくい若者チャレンジクラブ 平成25年度総会

日時：平成26年3月16日（日）

13:00～13:30

場所：福井県国際交流会館

## 次 第

1 開 会

2 会長あいさつ

3 議 事

（1）平成25年度事業報告について

（2）平成26年度事業計画について

（3）ふくい若者チャレンジクラブ規約の改正について

（4）役員を選任について

4 そ の 他

5 閉 会

# 第1号議案 平成25年度事業報告について

## 平成25年度事業報告書

### 1 「ふくいの応援隊」の活動

里地里山の活性化支援をテーマに、地区の祭りや伝統行事の継承、親子の農業体験、里山保全への理解促進などの活動を実施

#### (1) 福井・坂井地区

##### ア 「じじぐれ祭応援隊」として活動 【担い手不足に悩む民俗芸能の応援】

県指定無形民俗文化財「じじぐれ祭」に参加して、地元の方々と協力して柴神輿をつくり、また、担ぎ手として町内を巡行

来年度に向けて、じじぐれ祭をPRするリーフレットを作成配付し、応援隊員を募集中

日時 H25.5.5(日) 7:00～17:00

場所 福井市(旧美山町) 味見河内町内(住吉神社周辺)

参加数 応援隊10名のほか、クラブ役員等の呼びかけにより集まった県内の大学生や県外からのボランティアなど計30名

##### イ 「河内赤かぶら応援隊」として活動 【担い手不足に悩む伝統野菜づくりの応援】

赤かぶらの畑づくり、種まき、収穫、酢漬けづくり等を体験

- ・第1回 赤かぶら畑の整備(草刈り)

日時 H25.7.21(日) 9:00～16:00

場所 福井市味見河内町の畑(第3回まで同じ)

参加数 応援隊6名のほか県外ボランティアなど計8名

- ・第2回 焼畑と赤かぶらの種まき

日時 H25.8.4(日) 9:00～13:30

参加数 応援隊7名のほか県外ボランティアなど計8名

- ・第3回 赤かぶら収穫と赤かぶら料理を楽しむ会(かぶら汁や酢漬けづくり体験)

日時 H25.11.23(土・祝) 9:00～13:30

参加数 応援隊7名

#### (2) 奥越地区

##### 「奥越 里の恵み応援隊」として活動 【里山の食や文化への理解促進】

そばの種まき、収穫、脱穀等の農作業を体験し、自分たちの育てたそば粉を使ってそば打ちを行う「そばマイスターになろう!」を企画

- ・第1回 そばの種まき&ランチ会

日時 H25.9.8(日) 9:00～13:30

※降雨により、そば畑が使用できない状態であったため中止

- ・第2回 そばの収穫&新米で餅つき

日時 H25.11.17(日) 9:00～13:30

場所 大野市蕨生(わらびよう)のそば畑、大野市下庄公民館

参加数 県内在住の親子・家族など計20名

- ・第3回 そばの脱穀等の農作業体験&そば打ち交流会

日時 H25.12.1(日) 9:00～13:30

場所 大野市下庄公民館

参加数 県内在住の親子・家族など計25名

### (3) 丹南地区

#### 「ふくい若手農家応援隊」として活動〔若手農家の活動を応援〕

福井の若手農家やクラブ役員・メンバーが実行委員会を立ち上げ、自分たちの育てた米や野菜などを販売する「“ごちそうさん”まるしえ」を企画

- 日時 H26. 3. 22(土) 13:00~19:00 (予定)  
場所 「武生楽市」1F 特設会場 (食品売り場レジ前)  
内容 ・福井県内の若手農家が米、ほうれん草などの野菜や梅加工品等を販売  
・このほか、丹南地区の農家を中心に、米粉パンやクッキーなどを販売

### (4) 嶺南地区

#### 「嶺南の里山応援隊」として活動〔里山保全活動への理解促進〕

狩猟による鳥獣害対策の重要性やジビエ食材としての有効活用について学び、若者が里地里山に関心を向けるきっかけとする「里山のホントを見に行こう！～ハンター編」を企画

- 日時 H26. 2. 8(土) 9:00~14:00  
場所 おおい町名田庄地区の里山、料理旅館「新佐」  
参加数 嶺南から19名、嶺北から11名の計30名  
内容 ・イノシシ解体作業の見学・解説(地元猟師 北川朗・安代夫妻)  
・若狭の鳥獣害の現状解説(小浜市農林水産課主査 畑中直樹さん)  
・県外の活動事例紹介(若手ハンター 興膳健太さん、齊田由紀子さん)  
・興膳さんを交えてのぼたん鍋交流会

## 2 活動発表会(若者チャレンジクラブ文化祭)の開催

実行委員会を立ち上げ、クラブメンバーが所属する若者グループの活動発表やパネル展示、ワークショップなどを企画・運営

- ・実行委員会を5回開催(H25. 7. 29(月)、8. 6(火)、8. 12(月)、8. 22(木)、8. 28(水))  
(ステージ発表・パネル展示班6名、ワークショップ班6名)

- ・まちづくり福井(株)主催の「まちフェス」に参加

- 日時 H25. 9. 1(日) 10:00~17:00  
場所 福井駅前電車通り「まちフェス」会場内  
内容 ・ダンスパフォーマンスや音楽ライブ、イベント紹介等のステージ発表  
・若者グループの日ごろの活動を紹介するパネル展示  
・来場者参加型のワークショップ  
(バンブークーヘンづくり、打楽器セッション体験、米の食べ比べ)

## 3 勉強会の開催

活動に必要なスキルの習得、地域を取り巻く課題や食などの地域資源などについての意見交換など様々な分野について、クラブメンバーが企画運営する勉強会を開催

- |          |                                                 |          |       |
|----------|-------------------------------------------------|----------|-------|
| 5月21日(火) | ワールドカフェ「夢」                                      | 福井市アオッサ  | 29名参加 |
| 5月31日(金) | 企画力をみがく講座<br>講師: art design eND 代表 前文章さん        | 鯖江市文化の館  | 35名参加 |
| 8月10日(土) | イタリアのまちづくり、文化、暮らしに学ぶ<br>講師: 声楽家 野原広子さん          | 福井大学講義室等 | 15名参加 |
| 8月28日(水) | ご当地グルメでまちおこし<br>講師: 越前坂井辛み蕎麦 あなたの蕎麦で辛み隊長 後藤寿和さん | 福井市アオッサ  | 10名参加 |

9月20日(金)	プレゼン力向上特別講座	福井市アオッサ	38名参加
	講師：(株)電通シニアプランニングディレクター 林信貴さん		
12月4日(水)	次世代の新しいコト起こし～半農半Xから学ぶ	小浜市内のカフェ	30名参加
	講師：半農半X研究所代表 塩見直紀さん		
12月5日(木)	見出しで人を惹きつける講座	アイアイ鯖江	24名参加
	講師：福井新聞社整理部 斧辰則さん、嶋本祥之さん、岩崎大樹さん		
12月12日(木)	カラー心理学&顔学セミナー	大野市元町会館	18名参加
	講師：カラーコーディネーター 大嶋歩さん		
2月20日(木)	福井の気候と天気	鯖江市文化の館	33名参加
	講師：気象予報士 嶋本祥之さん		
3月13日(木)	若者座談会 ワークライフバランスのホント	パレア若狭	13名参加
	講師：NPO 法人きらきらくらぶ理事 林昇平さん		
3月16日(日)	若者のためのマーケティング入門講座	県国際交流会館	70名定員
	講師：福井大学客員准教授 澤崎敏文さん		
3月17日(月)	また会いたいと思わせる“見た目”の作り方	福井商工会議所ビル	30名定員
	講師：カラーコーディネーター 大嶋歩さん		

#### 4 講演会と交流会の開催

若者の活動・行動への指針を聴く講演会を開催するとともに、活動している若者同士やこれから活動を始める若者との交流会を開催

##### (1) 寛裕介氏 講演&ワークショップ

ア 日時 H26.2.15(土) 13:30～16:00

イ 場所 福井県国際交流会館

ウ 参加数 約70名

エ 内容

- ・講演『地域を変えるデザイン』 講師:issue+design 代表 寛裕介さん
- ・ワークショップ「若者の結婚率を上げるための取組みを考える」
- ・交流会 寛裕介さんとの意見交換のほか、ふくい若者チャレンジクラブの活動紹介、参加した若者同士の意見交換

##### (2) 若者交流会

ふくい夢チャレンジプランプレゼン大会の際に、交流会を開催

ア 日時 H25.6.2(日) 15:30～16:30

イ 場所 福井県国際交流会館

ウ 参加数 約60名

エ 内容 ふくい夢チャレンジプランプレゼン大会の参加者などの意見交換

#### 5 “若者が創るこれからの福井” ワークショップの開催

「まちをよくしたい」という思いを持つ若者35名が、地域の課題解決に向けた企画を立案

講師・助言者	醍醐孝典さん	((株)studio-L ディレクター)
	田中志敬さん	(福井大学助教)
	坂田守史さん	(デザイナー)
	丸山晴之さん	(建築家)
	岩崎正夫さん	(福井商工会議所地域事業課長)
	井上満枝さん	(福井市順化公民館主事)

- ・第1回 「オリエンテーション」
  - 日時 H25. 12. 17(火) 13:30～17:00
  - 場所 福井県生活学習館
  - 内容
    - ・レクチャー「若者が地域にかかわること」(醍醐孝典さん)
    - ・意見交換 「参加動機と、今の気持ち」  
「まちづくりにおいて、何が大切だと思うか」  
「まちづくりにおいて、私ができること、やりたいこと」
    - ・今回のワークショップで取り組むテーマを参加者から提案、決定
      - Group 1 「空き家対策」
      - Group 2 「若者が集まる場づくり」
      - Group 3 「地域の情報発信」
      - Group 4 「商店街の活性化」
      - Group 5 「福井の人づくり」
- ・第2回 「アイデア発想ワークショップ」
  - 日時 H26. 1. 15(水) 19:00～21:30
  - 場所 響のホール P-Box
  - 内容
    - ・レクチャー「全国の地域活動の事例紹介」(醍醐さん)
    - ・テーマに沿って、グループごとに地域課題の洗い出しおよびアイデア出し
- ・第3回 「企画案の中間発表・ブラッシュアップ」
  - 日時 H26. 2. 12(水) 19:00～21:30
  - 場所 福井市順化公民館
  - 内容
    - ・各グループの企画案を中間発表
    - ・レクチャー「プレゼンで大切にしてほしいこと」(醍醐さん)
- ・第4回 「プレゼン発表会」
  - 日時 H26. 3. 1(土) 13:30～16:30
  - 場所 福井県国際交流会館
  - 参加数 約70名(一般聴講者35名含む。)
  - 内容
    - ・各グループが企画案をプレゼンテーション
    - ・レクチャー「地域活動のコーディネーターに求められるもの」(醍醐さん)

## 6 県外の若者グループとの交流の推進

地域活動を進める上での課題やその対応について意見交換すること等により、ネットワークを広げるとともに、今後の活動の参考とするため、ふるさと知事ネットワーク参加県の若者グループとの交流事業を実施

### (1) 山形県の若者グループの受入

- ア 日時 H25. 8. 17(土)～8. 18(日)
- イ 参加数 山形県から19名、福井県から20名
- ウ 内容

[1日目] 8月17日(土) 9:00～20:00

- 山形県の若者と、共同でイベントを実施 10:00～15:00(福井駅新幹線高架下)
  - ・両県の若者が共同で山形の郷土料理「芋煮」を調理し、来場者にふるまい
  - ・親子対象の工作コーナーや、両県の地元県産品の紹介、販売を共同で実施
  - ・若者が考案した、福井、山形両県のご当地ヒーローの紹介
- 両県の若者による意見交換を実施 16:00～20:00(織協ビル会議室)
  - ・テーマごとにグループを分け、グループごとに意見交換  
テーマ: 「県産品の販路拡大」「子どもの育成」等

- ・「福井・山形若者宣言」を行い、今後は、「ふるさと若者ミーティング」として、情報交換、意見交換、また共同の取組みを実施していくことで合意

〔2日目〕8月18日(日) 9:00～14:30

- ・福井県恐竜博物館の案内
- ・福井のまちづくり活動グループ（ふくい片町青年会）との意見交換会と福井市順化地区のまち歩きを実施

## （2）三重県の若者グループとの交流

ア 日 時 H25.9.28(土)～9.29(日)

イ 参加数 三重県から19名、福井県から22名

ウ 内 容

〔1日目〕9月28日(土) 13:00～18:30

- 外宮門前町のまちづくり事例について講演とフィールドワーク 13:00～16:00  
(会場：いせ市民活動センター)
  - ・外宮参道における地域住民が主体となったまちづくり取組事例について、外宮参道 発展会 山本武士会長による講演と外宮参道フィールドワーク
- 三重県の若者グループとの意見交換 16:00～18:30 (同会場)
  - ・両県の若者が6～7名のグループに分かれ意見交換、発表  
テーマ①「活動を進める上での課題とその解決策」  
テーマ②「両県の若者間で連携できること」

〔2日目〕9月29日(日) 9:00～17:00

- 企業経営手法によるまちづくり事例について講演 9:30～10:30 (五十鈴塾)、「おかげ横丁」視察 10:30～12:30
  - ・「おかげ横丁」を運営する(有)伊勢福 橋川史宏社長が、まち並みの工夫、集客のための仕掛けづくり、商品開発等について講演
- 三重県の若者グループとの意見交換 13:00～15:00 (皇学館大学内)
  - ・伊勢市内の中心的な商店街である「新道(しんみち)商店街」における活動に取り組む若者グループと、4～5名のグループに分かれ意見交換、発表  
テーマ「大学と地域の連携について、そのメリットと課題について」
- 石垣英一 三重県副知事を表敬訪問、意見交換 16:30～17:00 (三重県庁)

## 7 情報交換・提供、広報を実施

### (1) ホームページ「ふくい若者チャレンジクラブ」を運用

- ・クラブ主催のイベントの告知および開催実績、メンバー募集などの情報を掲載

### (2) フェイスブック「ふくい若者チャレンジクラブ」を運用

- ・クラブ主催のイベントの告知および開催実績、クラブの事業を取り上げた記事など掲載
- ・嶺南地区のクラブメンバーでは、「ふくい若者チャレンジクラブ」のフェイスブックページに会議室を設置して、オンライン上での意見交換を継続的に実施

### (3) 「ふくい若者チャレンジクラブ」メールマガジンの発行

- ・クラブメンバーを対象に、原則として、月2回、メールマガジンを発行。26年3月14日に56号を発行
- ・クラブのイベント情報、メンバーが主催するイベントの開催情報、参加者やスタッフ募集情報などを配信

### (4) クラブのPR活動、会員勧誘活動

- ・「福井マラソン大会」において、5キロのコースをクラブメンバー6人が、ふくい若者チャレンジクラブの横断幕を持ってクラブをPR(25年10月6日)

- ・自治研修所（県・市町職員の研修機関）での研修の機会において若者職員に説明
- ・クラブ主催の講演会、交流会、勉強会等の参加者に対し、クラブ事業の説明と勧誘
- ・そのほか、大学ゼミ等での説明、各種イベント、会合での説明

## （５）パブリシティ

クラブ役員がテレビ番組に出演してPRしたほか、様々なメディアに取り上げられた。

- ・新聞紙面での掲載

「ふくいのおんげ隊 福井坂井地区 じじぐれ祭おんげ隊」

（H25. 5. 26 県民福井、H25. 5. 6 福井新聞・県民福井）

「ふくいのおんげ隊 福井坂井地区 河内赤かぶらおんげ隊 第2回」

（H25. 8. 5 福井新聞・県民福井）

「地域づくり団体全国研修交流会」で伊藤弘晃さんが若チャレの活動を発表

（H25. 11. 17 福井新聞・県民福井）

「ふくいのおんげ隊奥越地区 そばマイスターになろう！ 第2回」

（H25. 11. 18 朝日新聞）

「ふくいのおんげ隊 福井坂井地区 河内赤かぶらおんげ隊 第3回」

（H25. 11. 25 福井新聞）

「若者活動発表会 in まちフェス」を実行委員会が企画

（H25. 8. 30 福井新聞）

「若者活動発表会 in まちフェス」の開催告知記事

（H25. 8. 31 福井新聞）

「若者活動発表会 in まちフェス」

（H25. 9. 2 福井新聞・県民福井・中日新聞・産経新聞・毎日新聞）

「次世代の新しいコト起こし～半農半Xから学ぶ」

（H25. 12. 6 福井新聞）

「寛裕介さん講演&ワークショップ『地域を変えるデザイン』」

（H26. 2. 16 福井新聞）

「“若者が創るこれからの福井”ワークショップ 第1回」

（H25. 12. 15 福井新聞・県民福井）

「“若者が創るこれからの福井”ワークショップ 第4回」

（H26. 3. 2 福井新聞・県民福井）

「山形県の若者グループとの交流」の事前学習会

（H25. 7. 11 山形新聞）

「山形県の若者グループとの交流」

（H25. 9. 2 山形新聞、H25. 8. 18 福井新聞・県民福井・中日新聞・朝日新聞・産経新聞）

「三重県の若者グループとの交流」

（H25. 10. 4 福井新聞）

「福井マラソン 若チャレランニング部」

（H25. 10. 7 福井新聞）

## 第2号議案 平成26年度事業計画について

### 平成26年度事業計画（案）

#### 1 嶺南と嶺北の若者交流を促進（「ふくいのおんげ隊」、「活動発表会」を統合）

南北の若者が協力して、相互に参加し交流を深める活動を実施する。  
クラブ役員および公募メンバーによる実行委員会を立ち上げ、企画運営に当たる。

- |               |                                                 |
|---------------|-------------------------------------------------|
| ア 活動発表会の開催    | 嶺南1回（例：「海の駅フェスタ（小浜市）」）<br>嶺北1回（例：「まちフェス（福井市）」）  |
| イ イベントへのブース出展 | 嶺南2回（例：「ツーデーマーチ（若狭町）」）<br>嶺北1回（例：「とんちゃん祭（大野市）」） |
| ウ 伝統行事に参加     | 嶺南1回（例：「お水送り（小浜市）」）<br>嶺北1回（「じじぐれ祭」）            |

#### 2 勉強会の開催

地域課題等に気づき、企画、運営力アップにつなげるため、クラブ役員・メンバーが企画運営する勉強会を開催する。

- |        |                                              |
|--------|----------------------------------------------|
| ア 開催回数 | 年間6回程度<br>（福井坂井地区および奥越地区3回、丹南地区2回、嶺南地区1回を想定） |
| イ 参加人数 | 1回当たり30人程度                                   |
| ウ 開催内容 | 地域活動に役立つ講座や若者座談会等                            |

#### 3 講演会と交流会の開催

地域活性化のプロなど一流の講師による講演会、活動の仲間を勧誘する交流会を開催する。

- |        |           |
|--------|-----------|
| ア 開催回数 | 年1回       |
| イ 参加人数 | 200人程度    |
| ウ 開催内容 | 講演と若者の交流会 |

#### 4 “若者が創るこれからの福井” ワークショップの開催

「まちをよくしたい」という思いを持つ若者を募集し、ワークショップを通して、地域の課題解決に向けた企画を立案する。

- |        |                                |
|--------|--------------------------------|
| ア 開催回数 | 年4回                            |
| イ 参加人数 | 30人程度                          |
| ウ 開催内容 | 5つ程度のグループに分かれて企画を立案し、プレゼン発表する。 |

#### 5 県外の若者グループとの交流の推進

ふるさと知事ネットワーク参加県の若者グループとの交流（三重県の若者グループの受け入れを予定）を行い、活動を進める上での課題とその対応について意見交換をすることなどにより、ネットワークを広げるとともに、今後の活動の参考とする。

#### 6 情報交換、提供、広報の実施

- |   |                                  |
|---|----------------------------------|
| ア | ホームページ、フェイスブック「ふくい若者チャレンジクラブ」の運用 |
| イ | 「ふくい若者チャレンジクラブ」メールマガジンの発行        |
| ウ | クラブのPR活動、会員勧誘活動                  |
| エ | パブリシティの活用                        |



## 第3号議案 ふくい若者チャレンジクラブ規約の改正について

### 1 顧問の設置（規約第5条、第6条関係）

現規定では役員を、「会長」「副会長」「地区役員」としているが、新たに「顧問」を設ける。

（改正理由）

顧問を新たに設け、会長経験者のこれまでの経験や知識を当クラブの事業推進に活かしていくため

#### ○規約の新旧対照表

現規定	新規定
<p>（役員の定数および選任）</p> <p>第5条 若チャレクラブには、以下の役員をおく。</p> <p>ア 会長 1名</p> <p>イ 副会長 3名以内</p> <p>ウ 地区役員 16名以内 （地区は、福井・坂井、奥越、丹南、嶺南の4地区とする。）</p> <p>2 前項の役員は、第3条第1項のメンバーの中から総会において選任する。</p>	<p>（役員の定数および選任）</p> <p>第5条 若チャレクラブには、以下の役員をおく。</p> <p>ア 会長 1名</p> <p>イ 副会長 3名以内</p> <p>ウ 地区役員 16名以内 （地区は、福井・坂井、奥越、丹南、嶺南の4地区とする。）</p> <p>2 前項の役員は、第3条第1項のメンバーの中から総会において選任する。</p> <p><u>3 第1項の役員のほか、若チャレクラブに顧問を置くことができる。</u></p> <p><u>4 顧問は、会長経験者の中から、総会において選任する。</u></p>
<p>（役員の役割）</p> <p>第6条 役員は、次のアからエまでのおりとする。</p> <p>ア 会長は、会務を総括し、若チャレクラブを代表する。</p> <p>イ 副会長は、会長を補佐し、会長が不在のときはその職務を代行する。</p> <p>ウ 役員は、役員会議を構成し、規約に定める事項について審議するとともに、若チャレクラブの事業の企画・運営・助言を行う。</p>	<p>（役員の役割）</p> <p>第6条 役員は、次のアからエまでのおりとする。</p> <p>ア 会長は、会務を総括し、若チャレクラブを代表する。</p> <p>イ 副会長は、会長を補佐し、会長が不在のときはその職務を代行する。</p> <p>ウ 役員は、役員会議を構成し、規約に定める事項について審議するとともに、若チャレクラブの事業の企画・運営・助言を行う。</p> <p><u>エ 顧問は、若チャレクラブの運営に関する事項について、会長の諮問に応じて、助言を行う。</u></p>

## 第4号議案 役員の選任について

### 平成26年度ふくい若者チャレンジクラブ役員（案）

顧問	西尾 佳敬
会長	木村 武史（嶺南地区）
副会長	大嶋 歩（福井坂井地区）
	土田 弥嗣（奥越地区）
	竹部 美樹（丹南地区）
福井坂井地区役員	伊藤 弘晃
	江端 孝展
	加藤 優翼
	（新）吉田 知奈
奥越地区役員	（新）祐安 宏武
	（新）渡邊 佳奈
丹南地区役員	市橋 司
	掃部 涼香
	横井 直人
	（新）吉村 祐美
嶺南地区役員	林 昇平
	山田 志穂
	山本 謙
	（新）足立 修一
	（新）竹村 理衣